

創

—第78回—

新湯治・ウェルネス ツーリズム推進!

私の公約であり、別府市の地方創生総合戦略にも明記されている『東洋のブルーグリーン構想』の適地を鍋山エリアに決定し、一度議会に関連予算を提案しましたが、議員はもとより明礬や鉄輪をはじめ多くの皆さんの温泉枯渇を心配する声、未来の為にブルーグリーン構想の発想は重要だが『今』を生きているのが本当に大変、何とか再考してほしい、という皆さんのご意見をお聞きし、私も悩み考えましたが、市長として別府のお父さんとして、皆の不安を無視して強行する事はできないと判断し、適地とした鍋山エリアは断念しました。

しかし、公約でもあるブルーグリーン構想の精神は必ず別府の未来には必要という信念は変わりませので、鍋



別府市長
長野 恭紘

山エリア部分の予算を撤回する代わりに、『新湯治・ウェルネスツーリズム推進事業』の予算案を新たに提案しました。ブルーグリーン構想の精神とは、昔別府でやっていた『湯治』の現代版。より温泉の効果を科学的に分析し健康になるプログラムを提供する拠点施設をつくり、そこに美容なども組み合わせて市民も観光客も幸せになり、まち全体が潤う、という全体コンセプトです。

単にデカイ露天風呂をつくりたい訳でもありません。『今』の課題を解決し『未来』への新たな価値を求めて。仕切り直して、より良いものを創造します。

(9月14日執筆)



フォトべっぴ



夏の風物詩—8月27日～28日、べっぴ浜脇薬師祭りが3年ぶりに開催され、屋台などではお客さんの行列ができ、両日とも大盛況でした。祭りを締め括る薬師音頭踊では、子どもから大人まで参加し、曲に合わせて楽しそうに踊っていました。



新ビジネスの共創—9月2日、信金中央金庫、大分みらい信用金庫、オープンイノベーションプラットフォームAUBA、別府市が連携する「しんきんイノベーションプロジェクト」のデモデイを開催し、中小企業向けセミナーや事業の成果発表が行われました。



全国水平社創立100周年を迎え—8月25日、別府市公会堂で「差別をなくす市民の集い」講演会を開催しました。水平社博物館館長の駒井忠之さんが登壇し、全国水平社創立に係る思想などについて分かりやすく説明してくださいました。



スペシャルコラボ—ニューヨークを拠点に活躍するダンサーのサトコモリ SATOKO MORIさんが市内でダンスのワークショップを開催後、べっぴよんと一緒にダンスを踊りに別府市役所に来庁されました。その様子は、べっぴよん公式Instagramなどで公開中です。